

【株主のみなさまへ】

第66期 報告書

2020.4.1～2021.3.31

グループ経営理念

山一電機グループは、人・企業・社会・地球とのより良い結びつきを柔軟な技術力と発想力をもって意欲的に創造する「もっとしなやかにベターコネクション」をコーポレートスローガンに、お客様の価値創出に貢献します。

1

人の尊重

人を育て、人を活かし、
会社の発展と
個人の幸せの共有を
目指します。

2

企業価値の最大化

株主をはじめとしたステーク
ホルダーの要請に応え、
適正利潤を追求し、
企業価値の最大化を目指します。

3

企業品質の向上

信頼の最大の基盤である
優れた製品品質と企業品質を
提供することによって、
顧客の満足を図ります。

4

技術立社への挑戦

開発型企業として、
たゆまず技術の創造と革新に挑戦し、
半歩先をゆく技術を提供します。

5

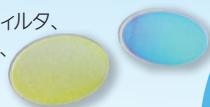
社会的役割の達成

常に社会との調和を図り、
社会から信頼される企業で
あり続けます。

セグメント別売上高構成比と主要な事業内容 (2021年3月31日時点)

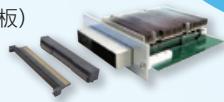
光関連事業 5.9%

RGBフィルタ、UV/IRカットフィルタ、
ダイクロミックフィルタ・ミラー、
蛍光ダイクロミックフィルタ、
ショート/ロングパスフィルタ、
バンドパスフィルタ、半導体レーザ光源



コネクタソリューション事業 46.5%

高速伝送用コネクタ、カードコネクタ、
インターフェースコネクタ、基板コネクタ、
圧接コネクタ、実装用ICソケット、その他各種コネクタ、
YFLEX(高速伝送用ケーブル、実装基板)



売上高
27,673
百万円

テストソリューション事業 47.6%

バーンインソケット、
テストソケット、
半導体テスト関連サービス



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
2021年6月25日開催の第66期定時株主総会にて、新たに代表取締役社長に就任いたしました亀谷淳一でございます。
新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
当連結会計年度(2020年4月1日から2021年3月31日)の事業概況をお届けし、ご報告申し上げます。



代表取締役社長
亀谷 淳一

代表取締役会長
太田 佳孝

当連結会計年度における世界経済は、期初の新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響および米中経済摩擦の影響もあり、急激に経済が減速しました。第2四半期以降は各国政府による経済活動の段階的再開によって回復の動きが見られるなかで、今年に入りコロナワクチン接種が始まりましたが、変異型ウイルスの拡大により依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは2020年度を初年度とする3カ年の山一電機グループ新中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）では、前中期経営計画と基本方針に変更は無く、引き続き「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを目指すこととし、この経営目標の達成にあたり「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から取り組んでおります。戦略としては、「成長戦略」と「構造改革」を継続して推進し、お客様のニーズに応えられる企業に成長するとともに、より一層の財務体質の強化と将来の成長に向け

た経営基盤の強化を図っております。

その結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高27,673百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益3,192百万円（前年同期比4.2%増）、経常利益3,143百万円（前年同期比2.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,592百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

2022年3月期連結業績予想につきましては、当社グループが注力するエレクトロニクス市場において、IoTや5Gの市場拡大、データセンター投資の拡大、スマートフォンや自動車の高機能化に伴う更なる進展に向けた半導体設備投資および各種電子部品の需要拡大が見込まれる状況を受け、売上高29,500百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益3,700百万円（前年同期比15.9%増）、経常利益3,600百万円（前年同期比14.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,800百万円（前年同期比8.0%増）を予想しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともますますのご支援とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

セグメント情報

テストソリューション事業

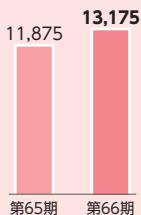
バーインソケット、テストソケット、半導体テスト関連サービス

売上高構成比

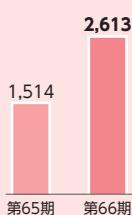
47.6%

(単位：百万円)

売上高

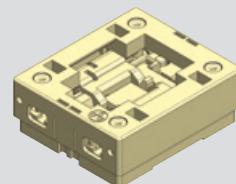


営業利益



車載用半導体向けソケットの拡充

脱炭素社会を実現するため、自動車が「ガソリン車」からハイブリッド車や電気自動車といった「電動車」へ移行、ドライバーの安全運転をサポートする先進運転支援システム（ADAS）の導入、更には自動運転と進化するなかで車載用半導体の採用が増加しています。当社では、当該分野の車載用センサー向けでもソケットの拡充を進めております。今後お客様のニーズにお応えする技術開発に取り組み、最適なテストソリューションを提案してまいります。



車載用半導体向けソケット

コネクタソリューション事業

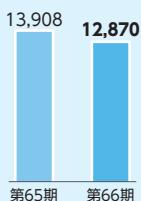
高速伝送用コネクタ、実装用ICソケット、YFLEX（高速伝送用ケーブル）、等

売上高構成比

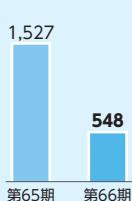
46.5%

(単位：百万円)

売上高



営業利益



車載機器向け高速データ通信に対応したイーサネットコネクタを開発

車載市場ではますます、先進運転支援システム（ADAS）の導入増加、インフォテインメント、自動運転の急速な進歩に向けたシステム開発が加速しております。自動車におけるIoTソリューションの採用により、車載電子システムを効率的に接続する車載イーサネットの増加が見込まれています。当社は、多種多様なコネクタで培った高速伝送技術とインターフェースコネクタ技術を融合し、幅広い車載アプリケーションへの高速データ通信に対応したイーサネットコネクタを開発いたしました。今後も市場、お客様のニーズにお応えする製品を提供してまいります。



車載イーサネットコネクタ

※インフォテインメント：《information（情報）+entertainment（娯楽）から》情報と娯楽を融合したもの
※イーサネット：有線LANの通信規格でIEEE802.3として規格化されたもの

光関連事業

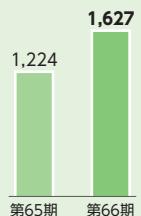
RGBフィルタ、蛍光ダイクロイックフィルタ、ショート/ロングパスフィルタ、半導体レーザ光源、等

売上高構成比

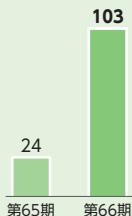
5.9%

(単位：百万円)

売上高

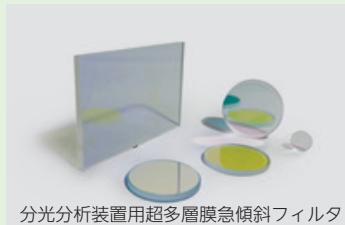


営業利益



分光分析装置用超多層膜急傾斜フィルタを開発

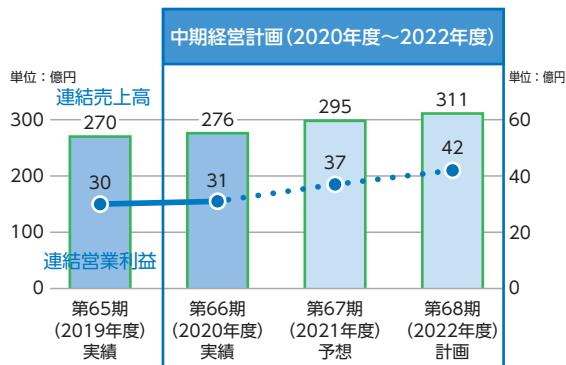
持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）への取り組みが世界的に広まり、気候変動への対策、海や陸での生態系の保護などに対する企業の活動が活発化しています。その活動の一環として光を用いたゴミの分別や有害物質の検出を行う分光分析装置の開発が進められています。光開発部門では、これら分光分析装置の実現に不可欠な様々な急傾斜フィルタを開発いたしました。今後さらに高度な分光分析に対応できる超多層膜形成技術の開発を進めてまいります。



分光分析装置用超多層膜急傾斜フィルタ

トピックス

中期経営計画（2020年度～2022年度）策定について 「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長する



2020年度を初年度とする3カ年の山一電機グループ新中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）では、前中期経営計画と基本方針に変更は無く、引き続き「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを目指すこととし、この経営目標の達成にあたり「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から取り組んでおります。

戦略としては、「成長戦略」と「構造改革」を継続して推進し、お客様のニーズに応えられる企業に成長するとともに、より一層の財務体質の強化と将来の成長に向けた経営基盤の強化を図っております。

◇ 基本戦略

- I. 成長戦略: グローバルニッチTOP製品の創出とシリーズ化
グローバル連携の強化
 - ・『ユニークな製品、差別化した製品の開発』
 - ・『伸びる市場/地域・元気な顧客・儲かる製品』
- II. 構造改革: グループの効率化を更に追求
 - ・グローバル管理体制強化
 - ・グローバルのモノづくりの効率化推進
 - ・グローバルシステムの強化

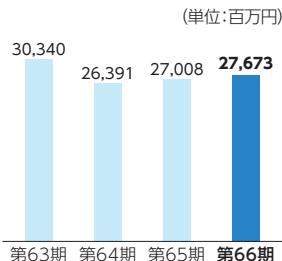
● 業績目標	
連結売上高	883億円 / 3カ年累計額
連結営業利益	111億円 / 3カ年累計額
● ROE	10%以上を目指す
● 配当性向	30%以上を目指す
● 投資計画	100億円 / 3カ年累計額

* 想定為替レート：1米ドル=106円 1ユーロ=127円

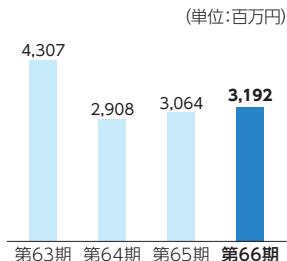
中期経営計画 伸長率	第一次 (2014～2016年度)		第二次 (2017～2019年度)		第三次 (2020～2022年度)	
	(単位：億円)		実績	伸長率	計画	伸長率
売上高	786	836	6%	883	6%	
営業利益額	80.0	102.6	28%	111.0	8%	

■ 連結業績ハイライト

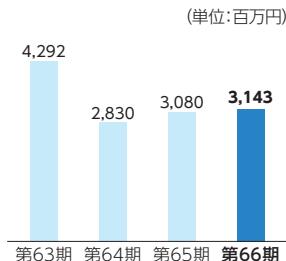
売上高



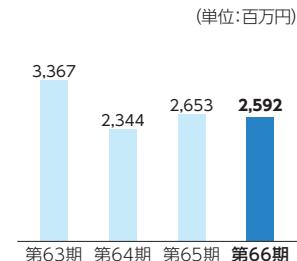
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (2021年3月31日現在)	前期 (2020年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	20,645	18,954
現金及び預金	9,471	9,259
受取手形及び売掛金	5,416	4,909
たな卸資産	4,193	3,579
その他	1,563	1,205
固定資産	14,818	12,939
有形固定資産	13,157	11,382
無形固定資産	125	132
投資その他の資産	1,535	1,424
資産合計	35,463	31,893
負債の部		
流動負債	7,244	6,696
支払手形及び買掛金	1,684	1,484
短期借入金	2,949	2,723
その他	2,610	2,488
固定負債	2,563	1,842
長期借入金	10	250
その他	2,553	1,592
負債合計	9,807	8,539
純資産の部		
株主資本	25,814	24,035
資本金	10,084	10,084
資本剰余金	1,775	1,775
利益剰余金	16,139	14,360
自己株式	△ 2,183	△ 2,183
その他の包括利益累計額	△ 471	△ 979
新株予約権	184	181
非支配株主持分	127	116
純資産合計	25,655	23,354
負債純資産合計	35,463	31,893

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	27,673	27,008
売上原価	18,481	17,648
売上総利益	9,191	9,359
販売費及び一般管理費	5,999	6,295
営業利益	3,192	3,064
営業外収益	101	129
営業外費用	150	113
経常利益	3,143	3,080
特別利益	1	127
特別損失	86	19
税金等調整前当期純利益	3,058	3,187
法人税、住民税及び事業税	511	633
法人税等調整額	△ 48	△ 102
当期純利益	2,596	2,656
非支配株主に帰属する当期純利益	3	3
親会社株主に帰属する当期純利益	2,592	2,653

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,724	4,682
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,352	△ 1,495
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,358	△ 2,086
現金及び現金同等物に係る換算差額	176	△ 160
現金及び現金同等物の増減額	189	940
現金及び現金同等物の期首残高	9,259	8,318
現金及び現金同等物の期末残高	9,448	9,259

会社概要

■ 会社の概要 (2021年3月31日現在)

商号	山一電機株式会社
所在地	東京都大田区南蒲田2丁目16番2号
設立	1956年11月
資本金	100億8,410万円
従業員数	363名 (連結1,814名)
主な事業内容	1. テストソリューション事業 2. コネクタソリューション事業 3. 光関連事業

■ 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	23,329,775株
株主数	5,938名
単元株式数	100株
大株主	

株主名	所有株式数	持株比率
	株	%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,553,600	21.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,389,300	11.15
株式会社日本カストディ銀行 (信託口9)	868,300	4.05
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIN/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	740,000	3.45
株式会社日本カストディ銀行 (証券投資信託口)	737,900	3.44
日本生命保険相互会社	421,075	1.96
山一電機従業員持株会	377,288	1.76
RE FUND 116-CLIENT AC	365,596	1.70
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	365,500	1.70
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	332,800	1.55

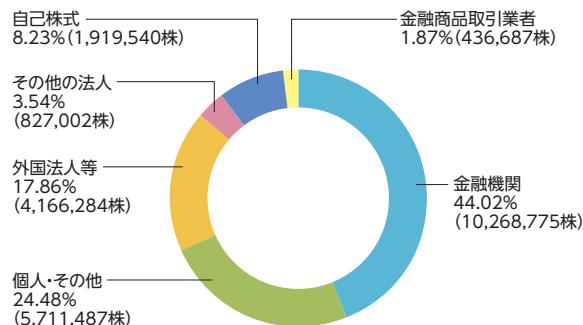
(注) 1. 当社は、自己株式を1,919,540株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式1,919,540株を控除して計算しております。

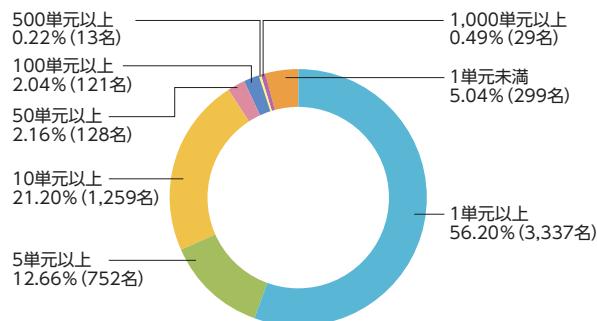
■ 役員 (2021年6月25日現在)

代表取締役会長	太田 佳孝	常勤監査役	柳澤 光一郎
代表取締役社長	亀谷 淳一	社外監査役	岡本 忍
取締役	土屋 武	社外監査役	村瀬 孝子
取締役	松田 一弘		
取締役	岸村 伸洋		
社外取締役	村田 朋博		
社外取締役	佐久間 陽一郎		
社外取締役	依田 稔久		

■ 所有者別株式数分布状況 (2021年3月31日現在)



■ 所有株数別株主数分布状況 (2021年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電 話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 (市場第一部：証券コード6941)
公 告 の 方 法	電子公告により行う (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

【お知らせ】

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6941

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で簿冊（図書カード500円）
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media（イー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

（株式会社 a2mediaについての詳細<https://www.a2media.co.jp>）

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

- アンケートのお問い合わせ MAIL: info@e-kabunushi.com
「e-株主リサーチ事務局」

IRサイトのご案内

IR情報はホームページからもご覧になれます。
<http://www.yamaichi.co.jp/ir/tabid/87/Default.aspx>



今後も、「株主のみなさまへ」の情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行っていく所存です。

山一電機株式会社

〒144-8581 東京都大田区南蒲田2丁目16番2号
☎03-3734-0115 (代表) ☎03-3734-0120
ホームページアドレス <http://www.yamaichi.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

